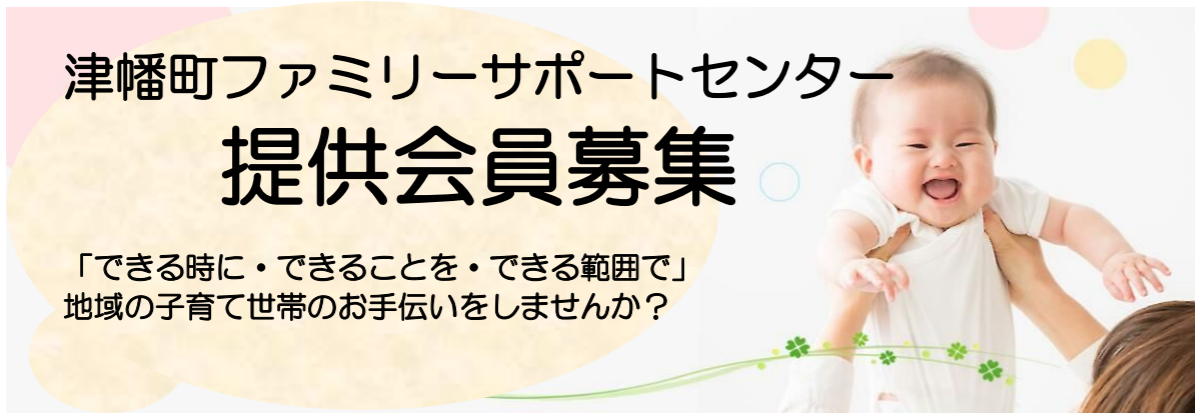


子育て支援に関する知識や技術を学び、子育て支援の様々な活動を行う人材を育成するとともに、現在、ファミリーサポートセンター提供会員として活動中である方々のスキルアップ（研修）の機会として開催します。



津幡町ファミリーサポートセンター 提供会員募集

「できる時に・できることを・できる範囲で」
地域の子育て世帯のお手伝いをしませんか？

令和8年度 提供会員養成講座

【受講無料】

- 第1回 6月12日（金） 9：30～16：00
- 第2回 6月19日（金） 9：00～16：10
- 第3回 6月26日（金） 9：30～16：30
（※12：00～13：00は昼休憩）

会場：津幡町社会福祉協議会（津幡町教育プラザ内）
対象：町内に在住の子育てに関心のある方
全講座受講終了後、提供会員として登録できる方または現在活動中の方
定員：10名程度（定員を超える場合は全日程を受講される方優先）
申込：6月1日（月）まで
申込用紙に記入し、FAXまたは直接お持ちください

**ファミリーサポートセンター
（通称：ファミサポ）とは・・・**
子育てを手助けして欲しい方（依頼会員）と子育ての手伝いができる方（提供会員）がお互いに理解し、助け合いながら活動を行う有償ボランティアです。
援助の内容は一時的な送迎（町内）や託児をおこないます。
但し、家事・宿泊等はおこないません。

津幡町社会福祉協議会 親子支援センター 津幡町字庄二71番地 津幡町福祉教育プラザ内
TEL 076-288-6283 平日8：30～17：00 FAX 076-288-6748

令和8年度 提供会員養成講座 切り取り 受付日 月 日

フリガナ 氏名	生年月日		年	月	日	歳
	連絡先					
住所	津幡町	緊急連絡先	()			
受講講義	<small>内容は裏面参照</small> ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ （受講しない講義があればXを付けてください）					
託児 （無料）	希望する		希望しない （どちらかに○を付けてください）			
	希望する方のみ記入	お子様の月年齢	歳	ヶ月	性別	男 女
		お子様の月年齢	歳	ヶ月	性別	男 女

※託児を希望する場合、詳細を別途お尋ねします。

【プログラム】

第1回 6月12日（金）

	時間	講義番号と内容	内容	講師等
午前	9：30～	開講	開講あいさつ	津幡町子育て支援課
	9：45～10：00	オリエンテーション	養成講座の説明	親子支援センター職員
	10：00～10：20 (20分)	① 保育サービスを 提供するために	津幡町の子育て支援の現状、各種保育サービス、こども家庭センターの役割	町子育て支援課職員 （こども家庭センター）
午前	10：30～12：00 (90分)	② 子どもの栄養 と食生活	子どもの発達段階に応じた摂食や機能の必要な栄養について	町健康推進課 専門管理栄養士
		③ 身体の発育と支援	子どもの発達段階に応じた身体の発育状態について	町健康推進課 保健師
午後	13：00～14：20 (80～90分)	④ 子どもの遊び	絵本読み聞かせ、手遊び、わらべ歌 絵本読み聞かせの効果 など	絵本アドバイザー 宮川 美智代氏
	14：30～16：00 (90分)	⑤ 保育のこころ	子育て支援の意義と役割、子ども理解、 育児支援者としての心得	金城大学短期大学部 教授 中村 明成氏

第2回 6月19日（金）

	時間	講義番号と内容	内容	講師等
午前	9：00～12：00 (180分)	⑥ 安全・事故 ※FU	普通救命講習	津幡消防本部 救命救急士
			小児の心肺蘇生・緊急時の対応 等	
午後	13：00～14：00 (60分)	⑦ 子どもの世話	子どもが快適に過ごすために必要なケアと環境づくり	makosodate 保健師 加茂野 真琴氏
	14：10～16：10 (120分)	⑧ 児童虐待 ※FU	児童虐待とその影響	(福) 享誠塾 こども家庭支援センター 臨床心理士 加納 亜倫氏

第3回 6月26日（金）

	時間	講義番号と内容	内容	講師等
午前	9：30～11：30 (120分)	⑨ 子どもの病気	発熱・咳・嘔吐下痢の対策など	小児科専門医 太田 和秀氏
			子どもの病気の基礎知識	
午後	13：00～15：00 (120分)	⑩ 心の発達とその支援	子どもの発達段階と心理的特徴 多様な発達の理解と具体的な支援	公認心理師・臨床心理士 中村 美知恵氏
	15：10～16：00 (50分)	⑪ ファミリー サポートセンター	活動の紹介（報告）、事務連絡 など	親子支援センター職員
	16：00～16：30 (30分)	閉講	修了証授与（認定証） 閉講あいさつ	津幡町社会福祉協議会 会長

託児を希望される方へ

- ・託児に必要と思われる物をご持参ください。
例：飲み物（ミルク）、オムツ、おしりふき、着替え、お気に入りの玩具 等
- ・託児中にお子様の具合が悪くなった場合は受講中もお呼びすることがあります。
ご了承ください。

現提供会員の方へ

- ・ご自身に必要なと思われる講義を受講して下さい。（例：普通救命は3年ごと）

これから依頼会員になろうと考えている方、または現依頼会員の方の受講もお待ちしております。